

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（北地区）の原子炉施設〔HTTR（高温工学試験研究炉）〕の設置変更許可申請に係るヒアリング
2. 日時：令和5年7月31日（月）13時30分～14時15分
3. 場所：原子力規制庁10階打合せ卓（TV会議により実施）
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門  
加藤上席安全審査官、小舞管理官補佐、伊藤主任安全審査官、  
中澤安全審査官  
  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
大洗研究所 高温工学試験研究炉部 部長 他3名  
建設部 施設技術課 マネージャ 他2名  
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課  
技術副主幹 他1名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配布資料  
資料1 HTTR（高温工学試験研究炉）の標準応答スペクトルに基づく基準地震動（Ss-6）に対するSクラス施設・設備の耐震安全性評価の結果について  
資料2 HTTR（高温工学試験研究炉）の標準応答スペクトルの規制へ取り入れに伴う原子炉設置変更許可申請の補正について

| 時間      | 自動文字起こし結果   |
|---------|---|
| 0:00:02 | 規制庁の中澤です。本日はよろしくお願ひいたします。それでは、HTTRの標準応答スペクトルスペクトルの件について、これからのヒアリングを始めたいと思ひますよろしくお願ひいたします。本日は二つ資料いただひておりまして、 |
| 0:00:21 | まず資料の1番目の方、HTTRの標準応答スペクトルに基づく基準地震動Ss6に対するSクラス施設設備の耐震安全性評価の結果、   |
| 0:00:36 | についてご説明をお願ひできますでしょうか。   |
| 0:00:42 | はい。私HTTRに当たります柴垣と申します。本日HTTRから私を含め4名の者で対応して参ります。よろしくお願ひいたします。   |
| 0:00:54 | 本日お時間いただきまして、指針を特定せず、   |
| 0:01:01 | 策定する地震動、これに関する補正申請というふうなところを、の資料を説明させていただきます。で、戦中ですね。   |
| 0:01:13 | 昨年の8月になりますが審査会合で、基準地震動Ss6というものが了承された。これらの結果を受けて、  |
| 0:01:23 | 本年の7月1日に設置変更許可申請を補正の補正を行っております。本日はですね、この基準地震動Ss6の追加に伴ひまして、  |
| 0:01:36 | A地域への耐震設計方針の変更がないと、こういったことを中心に説明させていただきます。それでは担当の方から説明させていただきます。よろしくお願ひいたします。                               |
| 0:01:48 | はい。来るようでございます。ご説明させていただきます。   |
| 0:01:52 | 画面共有は見ておりますでしょうか。   |
| 0:01:56 | はい。見ておりますよろしくお願ひします。  |
| 0:02:00 | はい。石谷イノイでございますそれは資料に沿って説明させていただきます。まず一番の方でございます。  |
| 0:02:06 | はじめにのところでございますが、今野部長のご説明ございましたけれどもこちらにつきましては、   |
| 0:02:13 | 2021年4月21日での規則改定で標準応答スペクトルの規制取り入れがございましたので、それに対する変更許可申請を2021年11月15日に行っているというものでございます。                       |
| 0:02:27 | この申請後でございますが、主に地震津波班の方で審査が行われまして、   |
| 0:02:34 | 440回の審査会合でございますけれども昨年の5月3日に基準地震動の方は概ね了承されてございます。  |
| 0:02:42 | そのあと基準地震動を使いまして周辺の評価を行いますけれども地盤安定性評価。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:02:48 | それ以外に新知見対応としまして津波だとか火山影響評価等地べた関係につきまして、   |
| 0:02:55 | 審査を受けまして昨年の 8 月 26 日に、地財版の方につきましては了承されているといったものでございます。                            |
| 0:03:04 | 今後の予定として、李様の方からは審査会合は行いませんということでございましたのでこの審査会合につきましては研究班だというふうに理解をしてございます。        |
| 0:03:15 | その後でございますけどもこちら基準地震動なんですが、5 月 3 日 50 産地に決まった時点ですすね。                               |
| 0:03:23 | もともと申請していた地震動よりも主に上下方向が大きくなったというところがございます。  |
| 0:03:30 | HDRの今認可いただいている設工認でございますが、   |
| 0:03:35 | そんなに裕度が大きいというものではございませんので、この上下動が大きくなった地震動について、簡易評価ではなかなか、工事がやるかやらないかわからないというところで、 |
| 0:03:47 | 基本的には認可をいただいております設工認と同じ方法で工事がいるからメーカーを判断いたしまして、その判断が終わりまして手続きを終えましたので先日 7 月 1 日に、 |
| 0:04:00 | 公示不要という変更の補正をさせていただいたものでございます。  |
| 0:04:06 | その次のパラグラフでございますけれども基準地震動S6 の追加に伴うSクラス施設設備の耐震安全性評価でございますが、                         |
| 0:04:15 | 先ほど申しましたけどもすでに認可を受けてございます、設工認と同じ方法で実施をいたしまして工事が不要という判断をしているというものでございます。           |
| 0:04:26 | 現在はその後段規制ですすね、ちょっと今日ご相談させていただこうと思っておりますけどその後段規制について、                              |
| 0:04:33 | 結果の取りまとめの準備中であるという状況でございます。   |
| 0:04:37 | 2 ポツでございます。   |
| 0:04:39 | 基準地震動と、   |
| 0:04:43 | 耐震安全性評価の施設でございますこちらにつきましては、   |
| 0:04:48 | 教えに表をつけてますんで表の方で説明させていただきます。  |
| 0:04:53 | まず表 1 でございますけれども、   |
| 0:04:56 | こちらが基準地震動Ss6 自体でございます。接続の大きさでございますけれども、   |
| 0:05:04 | 一番下ですすね、水平が 827。  |
| 0:05:09 | 鉛直が 591 ということでこの数字を、  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:05:15 | 補正で入れさせていただいております。特に上下方向が大きくなっているといったものでございます。                           |
| 0:05:22 | 今日栗城でございます。  |
| 0:05:25 | こちらは耐震安全性評価といたしましてまず、HTIIにおきまして、その評価が必要な設備一覧でございます。                      |
| 0:05:34 | 基本的には設工認の表を認可いただいてましてこの表をそのまま抜粋して持ってきておりますので、                            |
| 0:05:41 | そのものというふうにご覧いただければいいと思います。こちらが四分の1から四分の4まででございます。                        |
| 0:05:48 | 四分の1バイスクラス四分の2が、Bクラス、四分の3もBクラス等は相当としているもの。                               |
| 0:05:58 | 四分の4につきましては同じくBクラスで波及的影響のSs確認が必要だと言っているものでございます。                         |
| 0:06:06 | その次でございます。   |
| 0:06:09 | 提案画面上ちょっとよくなって申し訳ございませんが、  |
| 0:06:12 | 同じくSs地震動に耐えると言っているものがございまして。こちらは耐震クラスではなくて、                              |
| 0:06:19 | 溢水の時に基準地震動クラスの地震が起きても耐えるという非前提としている設備一覧でございます。こちらの設工認表その抜粋をさせていただいております。 |
| 0:06:33 | 続きまして、表4でございます。  |
| 0:06:36 | こちらも耐震クラスは別でbdba対象設備につきましては基準地震動に耐えることという要求でございますので、                     |
| 0:06:45 | 内海雪子様はそのまま持ってきてございます。  |
| 0:06:49 | これらの設備は評価対象になります。  |
| 0:07:05 | 本文の方に戻りまして3ポツでございます。   |
| 0:07:09 | 今申し上げました設備につきまして耐震評価を行っているというものでございます。                                   |
| 0:07:14 | 飛んできませんけど刷りの方には、検査自体の応答モデルを、KURさんの説明資料を参考にしながら、同じようなものをつけてございます。         |
| 0:07:24 | そのあとですけれども、設備はいっぱいございまして全部載せるわけにもいきませんのでですね。                             |
| 0:07:30 | 主に一次冷却系の主冷却設備を設置している、原子炉格納容器のプロ。   |
| 0:07:37 | 図2でいいますとこの出典番号九番におけるフロアレスポンスを図3に示してございます。やっぱりフロアレスポンスでございます。             |
| 0:07:48 | 2ページ目に行きまして、耐震安全評価の概要でございますが、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:07:53 | 現実査定の結果を図 4 に示してございます。   |
| 0:07:57 | 本体の結果表 5 に原子炉本体の教育結果で抜粋でございませす表を載付けております。                          |
| 0:08:05 | その次、確認の分室のとりあえず解説、ちょうど説明に対する結果を表 6 位載せてございごとに抜粋でございませす。            |
| 0:08:13 | 原子炉冷却系施設についての結果の抜粋という表をお願いを載せてございませす。                              |
| 0:08:18 | 同じく溢水についての結果の抜粋を表厚いにBDBAの結果を、表記にする抜粋ですけど載せさせていただきますいております。         |
| 0:08:28 | このまま評価結果でございませすけども全部確認いたしまして、工事不要という判断をしてございませす。                   |
| 0:08:36 | また工事不要でございませす令和に許可における額ですね設計方針の変更も必要ないという判断をしていると、というのが本資料でございませす。 |
| 0:08:47 | 後ろの方の説明をさせていただきます。   |
| 0:08:57 | まず、表の方でございませす。先ほど申しましたこちら、表 5 でございませすけども、                          |
| 0:09:03 | 原子炉本体についての結果でございませす。   |
| 0:09:07 | ナンバーでEと書いてませすけどもこれは通し番号で次からず一つと設備があるというような表でございませす。                |
| 0:09:14 | 福住雪子委員と、申請予定している設工認等の事業でございませす。すでに被水が入ってる部分をすべて抜け出してきたものでございませす。   |
| 0:09:24 | 協力につきませすも現在に書いている施工の表の接続の一部ですね、抜粋したものの載せさせていただきますいております。           |
| 0:09:33 | 表を決算方法 1、それでございませすけどもKH以下であることを確認しているというものでございませす。                 |
| 0:09:43 | 表 7 でございませすが、こちらは資料で一番大事な二重管ですね、一次冷却材の一番メインの配管の部分の評価結果でございませす。     |
| 0:09:53 | こちらの教授に対して計算値はそれより下にあることを確認しているというものでございませす。                       |
| 0:10:01 | 表 7 についても現在の課題で鉄工 2 と同じような形の表になってございませす。                           |
| 0:10:08 | 表 8 が溢水についての結果で表 9 が、BDBAについての結果の 1 抜粋になってございませす。                  |
| 0:10:15 | どれも見てわかります通り影響ちい以下になっていく確認しているというものでございませす。                        |
| 0:10:21 | 実際にこれらを、認可鉄工について檀担当やったといったものでございませす。資料上は抜粋をさせていただきますいております。        |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:10:30 | 次 13 ページ目、こちら横方向ちょっと恐縮でございますが、1、実際の基準地震動の波の大きさを表したものでございます。                 |
| 0:10:40 | SS6 という薄めの村崎ですね、のものが今回補正で変更したものでございます。                                      |
| 0:10:49 | 特に上下方向の、一部周期体でこのSS力が大きくなっている現状大きくなっているというのがあるかと思えます。                        |
| 0:11:01 | こちら、図 2 でございますけれども言説宛のモデル、水平方向の耐震モデルになってございます。横尾委員と同じものでございます。              |
| 0:11:12 | こちらが、図 3-1 として、原子炉格納容器がいいの。失点番号 8 番、八番と言いますが先ほど言いました、こちらの、                  |
| 0:11:23 | 図で言う、   |
| 0:11:24 | 8 番でございます。  |
| 0:11:28 | ICと書いてます印コンクリートの一番下ですね、部分と、その次、九番乗っかってと思えますけれども、失点番号における、                   |
| 0:11:38 | ベクトル宇津でございます。   |
| 0:11:43 | こちらSSR-6 とか河津に標準応答スペクトルを記載していますけど、標準値という記載があるものがSS力だというふうに考えていただいて結構でございます。 |
| 0:11:54 | NS方向、UD方向両方載っております。   |
| 0:11:59 | こちらは一番最後のページ、10、14 でございます。建屋のラージ評価の結果でございます。                                |
| 0:12:06 | 見にくくて恐縮ですけどもこのAか。   |
| 0:12:10 | 取れているところですねそれぞれこれはいっぱいありますけど。   |
| 0:12:13 | グラフが多いというところにも、はるかに試算のところにこうプロットがあるというのがわかるかと思えますんでこれが評価の結果であると。            |
| 0:12:20 | いうものになります。  |
| 0:12:23 | 資料 1 については以上でございます。資料 2 についても引き続き説明させていただいてよろしいでしょうか。                       |
| 0:12:32 | はい。ではよろしく願います。  |
| 0:12:37 | はい。江尻樽井でございます資料について説明させていただきます。   |
| 0:12:45 | はじめにの部分につきましては、この資料につきましても審査会合用資料として作成しているものでございますので先ほどガードとちょっと、            |
| 0:12:53 | 内容が熟してる部分でございますので説明割愛しながら説明させていただきたいと思えます。                                  |
| 0:12:58 | はじめにの部分につきましては先ほど一番初めのところと、内容同じでございますので、                                    |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:13:05 | 結果的に整数 6 の追加によって全体に設計方針変更がないものを示すものであるというものでございます。                                    |
| 0:13:15 | こちらのページにつきましても先ほどのものって事で、同じでございます。というふううふうにちょっと見やすいですけども、SSR-6 の上位方向ですね。              |
| 0:13:25 | のグラフでいう左の方にあるものが、   |
| 0:13:30 | 先生の方はずっと準備になってる状態でございますので、  |
| 0:13:33 | この影響を福田次長が確認したというものでございます。  |
| 0:13:40 | 平野先ほどと同じですけども、一応時刻歴の図がついているものでございます。  |
| 0:13:47 | 変更したのが、Ss6 一番下でございます。   |
| 0:13:52 | 次のページでございます。ただし変形方針についてでございますが、   |
| 0:14:01 | こちら許可予定耐震設計については、基準地震動Ssの策定基準地震動Ssによる地盤支持の安定性、  |
| 0:14:09 | 軽査定は入力地震動の評価に加えて、   |
| 0:14:13 | 基準地震動Ss等に対する耐震設計方針を記載してございます。   |
| 0:14:17 | この耐震設計方針の記載でございますが、Ss力を追加した場合であっても、   |
| 0:14:23 | 先ほど説明しました通りです。  |
| 0:14:27 | 今日は以前は特にございますのでエースクラスに対する耐震設計方針である。   |
| 0:14:33 | 基準地震動の地震力に対して安全機能が保持できる設計とするという記載でありますとか、   |
| 0:14:40 | 弾性設計や地震動による地震力はSクラスの施設に適用するというような、耐震設計方針そのものですね、許可に書いてある記載については変更はないと。                |
| 0:14:50 | いうものでございます。   |
| 0:14:52 | 三つ目のポツでございます基準地震動Ss力を追加に伴うSクラス施設設備への影響について、後段規制である公認でようございますけれども耐震安全性に係る評価結果。         |
| 0:15:07 | 示してございます。なおすでに施設工認、   |
| 0:15:12 | 耐震評価を行って補強工事不要であるということにしているというものでございます。宮越社長の方の内容と同じでございます。                            |
| 0:15:22 | こちらの安全審査開始につきましては耐震部分以外の部分についても一応すべからず載っておりますので説明させていただきたいと思っております。                   |
| 0:15:31 | まず本文今回の補正で行った変更の箇所ですけども本文につきましては、耐震の部分以外にも変更してございます。具体的には、最高燃焼度でございますけれどもこちらの記載位置ですね。 |
| 0:15:45 | この記載値を規則の改定に伴いまして、規則の   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:15:50 | ここにちょっと書きなさいと言ってるうちに1だけ変更するというものでございます。中身変更はございません。添付書類5でございます。こちらはもとの申請から、時間が過ぎてございますので、      |
| 0:16:03 | 今回の補正で最新の情報に技術者集等を変更させていただいております。  |
| 0:16:10 | 三つ目に立つ添付書類8でございます。   |
| 0:16:15 | こちら昨年でございますけどいただきましたように施工委員会いただきました案件と審査の時にですね。  |
| 0:16:22 | 2ヘリウム書いて撮影装置の更新というのは設工認認可いただいたわけでございますけども、その下にございます新旧表の、                                       |
| 0:16:31 | 中ほどちょっと下ですね。   |
| 0:16:33 | 周波数。   |
| 0:16:35 | 転換期のケースキーと書いてある部分があると思います。こちらにつきましては本来、許可に書くべきではないというところですね。                                   |
| 0:16:43 | ご指摘いただいておりますので今回変更させていただくというものでございます。記載につきましては地域のものでございますので同じ変更させていただいております。                   |
| 0:16:53 | 他に記載すべきでないという理由でございますけども、許可自体には、その性能であるとかですね。  |
| 0:17:00 | いわゆる流量だとか回転数の制御範囲を回復には普通でございますけども。   |
| 0:17:06 | いわゆるその制御を行う部品の、名前ですね、のようなものを書くべきではないと、時代とともに部品に変わってきますのでそういう書くべきではないということで今回補正で削除させていただいております。 |
| 0:17:21 | その他添付書類11でございますけれどもこちら前回の申請から今回までの間に保安規定変更認可いただいておりますので、その情報に合わせて変更させていただいているという内容になってございます。   |
| 0:17:36 | 参考資料でございますけれども、  |
| 0:17:40 | こちらにつきましては平衡がないという説明を淡々と書いたものでございます。   |
| 0:17:47 | 読ませいただき一つのポツでございますけれども、Sクラス施設は麒麟堂利用日地震動に対して安全機能を保有する設計とする。                                     |
| 0:17:56 | またアセス弾性設計用地震力による地震力または静的地震力いずれか大きい方の地震力をね。   |
| 0:18:03 | 弾性状態に伴う範囲で、耐えられる設計とする。   |
| 0:18:07 | なお基準地震動及び弾性設計地震動による地震力は水平2方向、鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとするというような、                                 |
| 0:18:18 | こういう記載につきましては  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 0:18:21 | 基本的に変更がないので参考として書かせていただいております。変更がないものを書いたものでございます。                                 |
| 0:18:30 | 説明としては以上になります。   |
| 0:18:35 | はい。ご説明ありがとうございます。それでは、規制庁側からの質疑に移りたいと思います。   |
| 0:18:52 | 規制庁の方ですけれどもまず資料1の方から、質問させていただきたいと思えます。   |
| 0:19:01 | 1ポツのはじめ2の最後のパラグラフですかね、のところで、   |
| 0:19:08 | また、今回の耐震評価は、第4回の設工認申請書の方法を基本的に基本に実施済みっていうふうにあるんですけれども。                             |
| 0:19:20 | これは全く同じ方法を使われたということによろしいですか。それとも何か他の一部地点があるんでしょうか。                                 |
| 0:19:29 | HRAでございます。これ、計算されてますんで   |
| 0:19:35 | 建屋側と施設がちょっと分けて回答させたいと思えますけれども、施設側につきましては、作りに書いてある方法で計算をすべて実施しております。                |
| 0:19:43 | 三野さんの方はいかがでしょうか。   |
| 0:19:49 | 建設部ナカニシですが、建物マナー、  |
| 0:19:54 | 民間の設工認と同じやり方でやっております。  |
| 0:20:04 | 規制庁仲田です。   |
| 0:20:08 | 全く同じ内容。  |
| 0:20:09 | で評価されて、同じ方法で評価されている。   |
| 0:20:13 | ということですかね。はい、承知いたしました。   |
| 0:20:41 | あ、   |
| 0:20:43 | Aではカトウですすいません小2なんですけれど、今回の耐震重要度分類としてBクラス等の、小に照査をするってのはごめんなさい、表2にですね。               |
| 0:20:56 | 5ページの6ページ目でBクラスの評価対象になっていると。それで、6ページ目の下の部分については波及的影響の観点で見るときものっていうのが書いてあるんですけど、どう。 |
| 0:21:10 | 6ページ目の上の部分を表すると5ページ目のこれらの表に、地域はこれ共振のある施設だから評価対象に入っているっていう理解でいいですか。                 |
| 0:21:24 | 一切名でございます。その理解の通りでございます。わかりました。ちょっとですねその旨をどっかに書いておいた方がいいかなあと思うんですね。特に書いてありましたっけ。   |
| 0:21:38 | 落合イノイでございます。本資料にはどこにも書いてございませんので、記載をしたいと思いますけれども。                                  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:21:48 | 審査会合資料か何かに書いた、この資料でよろしいですかね。   |
| 0:21:53 | あと審査会合の資料妥当、速攻5と書いてあるんですけど評価対象って、審査会合資料にはこのような表はついておりません。                    |
| 0:22:05 | そしたらお資料直してもらえればいいんじゃないすかヒアリング資料として、  |
| 0:22:12 | 樽井でございます。今回の資料としてちょっと修正してさせていただけるということ<br>でよろしいですかね。はい。                      |
| 0:22:18 | わかりました。承知いたしました。   |
| 0:22:42 | ね。   |
| 0:23:10 | 院長の中澤です。7ページの表損。   |
| 0:23:15 | 見つけていただいているのは第4回の設工認の申請書からは推移されているんだ<br>と思うんですけども。                           |
| 0:23:23 | 本当に山田基地、   |
| 0:23:31 | 負えるところにSs耐震性というふうに書いてあって、耐震性ありなしのところに丸<br>がついているんですけども、                      |
| 0:23:41 | このSsには、今回追加するS6、   |
| 0:23:46 | 入っていないということよろしいですか。結果、   |
| 0:23:54 | HTTR、イノイでございます。  |
| 0:23:58 | 姜さんにつきましては、  |
| 0:24:01 | 今認可いただいている、設工認の表でございます。  |
| 0:24:06 | この表と同じようにSs耐震性ありと書いてある分については、やはりSsループで<br>評価が必要なんですその分は                      |
| 0:24:16 | 後段規制で申請しますよというものになってございます。   |
| 0:24:21 | 今まで回答になってますでしょうか。  |
| 0:24:38 | すみませんちょっと少々お待ちください。  |
| 0:25:10 | お待たせしました先ほどのご説明で紹介いたしました。ありがとうございます。   |
| 0:25:29 | すいません。規制庁の駒井ですが、こっちからの発言よろしいでしょうか。はい。お<br>願います。すいません。規制庁の小針ですが。はい。品。         |
| 0:25:43 | はい。私の声聞こえますなんかとぎれとぎれになったりしてます。   |
| 0:25:51 | 先ほど若干とぎれとぎれでしたけど今は大丈夫です。   |
| 0:25:56 | あそうですか、すみませんHTTRになると私の声もしかしたらとぎれとぎれでわか<br>りづらいところはあるかもしれませんが、その時はまたちょっと聞かせて、 |
| 0:26:08 | すいません、ここで審議役皆さんお聞かせいただいたりとか、大丈夫ですか。適宜<br>聞き返していただいたり、願います。ちょっと事実確認したいんですけど。  |
| 0:26:20 | 先ほどご説明の時に、この耐震の裕度がですね、HTTRさん、そんなに大きくない<br>っておっしゃってたんですけど。                    |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:26:32 | 今日いただいた資料は、割と耐震余裕あるんじゃないのかなっていうふうなちょっと印象を受けたんですけど。                |
| 0:26:41 | ちょっと具体的にちょっとどれくらい厳しいのがあるのかっていうのって。                                |
| 0:26:47 | 何か  |
| 0:26:48 | お話いただけたりできますか。  |
| 0:26:54 | HRAイノイでございます。   |
| 0:26:57 | もちろん部位部位によって、厳しい厳しくないってありますので分とは厳しいというものでございます。                   |
| 0:27:04 | 本日資料につけ、示せておりますのはあくまでそれぞれの、                                       |
| 0:27:11 | 原子炉本体だとか、各年度別柔道施設だとかいったような、計算するときの表があるんですけど、その、                   |
| 0:27:19 | 何も考えて一番上から抜粋して持ってきて、なっております。                                      |
| 0:27:24 | 従いまして厳しいところは他にあるというものでございます。その厳しいところにつきましてはちょっと、                  |
| 0:27:30 | 別のものからご説明をさせていただきたいと思います。   |
| 0:27:35 | すいません。乾さん   |
| 0:27:38 | ありがとうございます実はですねちょっと自己、自己紹介も兼ねてなんですけれども、私駒井といいまして、夏以降の対岸にある常陽のですね。 |
| 0:27:49 | 耐震とかあと東海再処理の耐震とかちょっといろいろ見てきてます。                                   |
| 0:27:55 | 上ご存知、JAさんよくご存知の通り、許可がおりまして、っていう状態なんですけれども、上の時ですね、この辺の、            |
| 0:28:07 | 耐震の誘導はですね一番厳しいもので、ところですね大体2割ぐらいの余裕しかないところがあったんですよ。                |
| 0:28:16 | 2割ってかなり厳しい、余裕がないところだなということで、公開会合でもいろいろ議論させていただいたんですけども。           |
| 0:28:27 | 今回例えばのイメージですけども、HTTRさんの場合はそこまで際どいものはないっていう理解でも、よろしいんでしょうか。        |
| 0:28:38 | 千原由井でございます。結果として融度2割以下のものは、ちらほらとあるっていうものでございます。                   |
| 0:28:48 | はい、ありがとうございますそうすると。だから、   |
| 0:28:53 | ほぼイノイさんがおっしゃったように、  |
| 0:28:57 | 誘導、そんなに。  |
| 0:29:00 | ないプラントなんだっていう理解を、   |
| 0:29:04 | 聞いてもよろしいっていうことなんですね。  |
| 0:29:08 | HRAイノイでございます。現在の計算上はそのような結果になってございます。                             |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:29:16 | はい。   |
| 0:29:17 | そうですか。はい、わかりました。その一番何か厳しいところ、0に持ってくるってことは、  |
| 0:29:29 | できないんでしょうか。一番厳しいのでこんなもんですよと。  |
| 0:29:35 | 1TTR委員でございます。それも考えたんですけども、そういうところであれば目につくところですね。  |
| 0:29:43 | 計算が全部終わってるんですけど、まだ品証を通してチェックをされていない数字でございますので、  |
| 0:29:49 | 厳しいところの数字がそう独り歩きされても困るなということで、今回載せていないっていうのが、現状でございます。  |
| 0:29:57 | そういうものせたほうがよろしいですかね。  |
| 0:30:02 | いや、えっとね、ちょっとねそこはねすいません。それちょっと、規制庁の中でもちょっと、  |
| 0:30:10 | 確認してからのお答えの方がいいかなとちょっと思いました。  |
| 0:30:21 | 結構後です。ちょっと今のはよろしいですか。   |
| 0:30:26 | 湯浅すいません。一つ一つの設備通り切っているところの数値を載せるのが難しいっていうことなんですけれど、例えばですね、評価結果のうちよその尤度として2割切るものがありますよっていう記載をすることができますか。 |
| 0:30:44 | HRAイノイでございます。今の規定もあると思いますんで、十分可能です。わかりましたちょっとですねまずそれは入れることを検討していただきたいのと、                                |
| 0:30:56 | それと当設備に対してちょっとその評価結果を載せるの備えについてはですねちょっと一旦持ち帰らせていただいて、こちらの方で検討した上でですね回答したいと思いますのでよろしくお願いいたします。           |
| 0:31:13 | おっしゃる通りでございます承知いたしました。  |
| 0:31:19 | すいません規制庁の駒井ですけれども、  |
| 0:31:24 | ちょっと先ほどは事実確認だったんですけどもちょっとこれからちょっとコメントという形でちょっとお話をさせて。   |
| 0:31:33 | いただけたらと思うんですけども。  |
| 0:31:36 | 3ポツの、   |
| 0:31:38 | 書き方なんですけれども、3ポツって今回、  |
| 0:31:45 | 資料の中で一番言いたいことを、   |
| 0:31:48 | ゲット濃縮したところだと、いうふうには私は理解してます。そして3ポツで言いたいことっていうのは、おそらくこういうことなんだろうと  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:32:01 | 設工認のですね、申請のところも読ませていただいて一応全部読んだ結果ですね、多分この3ポツで言いたいことってのは4点あるんだろう。ごめんなさい5点あるんだろうと思ってまして。     |
| 0:32:13 | まず1点目は、Ss6っていうのが追加されて、SD6っていうのもでき上がるわけなんですけれども、それでまず建物の音を見ましたと。                            |
| 0:32:24 | 建物を飛ん見て、各階にあるですね床応答スペクトルっていうのを、計算して求めましたと、まずは設定しましたと。というのが1点目それから2番目がですね。                  |
| 0:32:36 | Sクラス施設への影響ということで、動的機能維持とかあと制御棒挿入性とかも含んでですね、Sクラスの施設に対してこのS6SD6っていうのが入ったことによって、特に変わらない。      |
| 0:32:51 | これまでの評価と、変わらないということを確認したということ。   |
| 0:32:56 | それから3番目がですね、そのSクラスに対する波及的影響としてですね、Bクラスとか、物によってはそれ以下のクラスもあるかもしれませんけれども。                     |
| 0:33:07 | 波及的影響を見ましたと。   |
| 0:33:10 | 4点目が、溢水防護について、これもS6とか、SD、これはSs6を使うのを使って評価しましたと。  |
| 0:33:21 | 5点目が、bdba対象設備もこのSSでは壊れないよということを確認したという、この5点がですね3ポツのところ、言いたいことなんだろうと。                       |
| 0:33:34 | いうふうに思ったんです。一般ことなんだろうと、ほぼハード解析のモデルがどうだとかこうだとかっていうのは、それをあくまでも補足。                            |
| 0:33:44 | 的に例えば1例としてっていう形だと思うので、   |
| 0:33:49 | 今回HTTRさんがやられた私が今申し上げた五つの項目っていうのは、箇条書きでもいいので、   |
| 0:33:59 | やったこととしてですね、言葉で書いていただくとありがたいんですけどもいかがでしょうか。  |
| 0:34:08 | HIVでございます。コメントありがとうございます。  |
| 0:34:12 | 今いただきました5点ですねこちらにつきましては、2ページ目の、  |
| 0:34:18 | 上の方ですね、これらの結果からというのが一行半程度で書いてますけどもそこにこの5点を日本語で説明して書きたいと思います。                               |
| 0:34:28 | よろしくお願いします。  |
| 0:34:30 | はい、ありがとうございますあくまでも詳細な数値評価の結果っていうのは設工認で見えるものなので今回この資料に付けるのはあくまでもそのうちのごく1例っていうことなんだろうと思うんです。 |
| 0:34:45 | 大事なものはその、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:34:48 | 要するに、設工認の前の設工認でやったことと、同じことを、同じような観点で、S S6SD6 っていうのが、                                 |
| 0:34:58 | 新たに加わったことによる評価というか影響がですね、結果的には耐震補強の必要もないし、瀬耐震積極的な耐震補強工事。                             |
| 0:35:10 | 接待を入りませんということをするためのものだと思うので、よろしくお願いします。あとですねちょっと細かいんですけど、                            |
| 0:35:20 | 10、  |
| 0:35:22 | 5 ページ目とかを見ていただきたいんですけども。   |
| 0:35:27 | 今回ですねスロープ等SDの不足ってのは付随して出てきたわけなんですけれども、先ほど井上さんの説明にもありましたように、                          |
| 0:35:38 | 今回このS6 が追加されたことによって、主にはアップダウン方向鉛直地域されたことによって、柏さんのところで増えてるってのもあるんですけども。               |
| 0:35:50 | NSとEW、新しいとこですけども、NS東西南北の方向もよく見ますと、南北方向はあんまりか、そんなに。                                   |
| 0:36:02 | 増えてないようなところもあるんですけど、東西方向なんかはちょっとやっぱり高い周波数で出てるように見えるんです。要するに何が言いたいかっていうと、             |
| 0:36:13 | NSもEWもですね、ちょっと高い周波数側で増えてると、いうことがあると思うので、例えば 15 ページは一つの例としてつけていただいているのはよく理解できるんですけども。 |
| 0:36:27 | Msだけじゃなくて、例えば次もしちょっと見直すのがあれば、NSだけじゃなくて、EWでUDは、アップダウンの方はですね、確かに大きくなってるところがあるので、       |
| 0:36:39 | そのグラフがやっぱ三つつけといてもらった方が例としては大きくなって、その三つのエイタス分もですね、いいのかなとちょっと思うんですけどこの辺、               |
| 0:36:51 | 何だと思うんですけど、成立だっていう何か尾花とかあれば教えていただきたいんですけど。   |
| 0:36:58 | 越智有井でございます。  |
| 0:37:01 | 今のところでございますけども、接続につきましては上下他の所の水平成分の方向性でもございませんので、接続自体の大きさは同じグラフになるんですけども。            |
| 0:37:14 | これでいきますとSs2 数 112375 につきましては   |
| 0:37:20 | どうこうするそういうことなんです合わせると確かに違いが出てきますんで、AE W成分も図を加えたいと思います。はい。                            |
| 0:37:30 | はい。ありがとうございます。あとすごいマイクロで細かくて恐縮なんですけれども、減衰定数っていうのは定数、減衰、定める方の数だと思うので、                 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:37:41 | ちょっと誤記は直すと言っていただけだと思います。ただ、ございます。失礼いたしました。修正させていただきます。  |
| 0:37:52 | すいません駒井から以上です。  |
| 0:37:59 | ありがとうございます。   |
| 0:38:03 | 規制庁の木場です。すみません図。  |
| 0:38:07 | え一つですね。   |
| 0:38:09 | ちょっと事実確認なんですけれども、1 ページ目のところで、まず 2 の質点番号 9 における、   |
| 0:38:20 | 宇津さん。   |
| 0:38:23 | 宇佐見って書いてあるんですけど。  |
| 0:38:25 | 図 3 の方ですね 58 になってますが、   |
| 0:38:30 | これは 88 でよろしいでしょうか。  |
| 0:38:48 | デジタルイノイでございます。元のデータからちょっとつき合わせたいのでとりあえずどちらか間違ってますんで修正をさせていただきたいと思います。   |
| 0:38:57 | はい。承知しましたよろしく申し上げます。  |
| 0:39:40 | 院長の赤沢です。今回コメントの内容がいくつかありましたので、資料を修正したい、していただいた上で、またサイン。   |
| 0:39:52 | 遠藤委員ヒアリングをしたいと思っているんですけども。  |
| 0:39:56 | いかがでしょうか。   |
| 0:40:01 | ぴったりでございます。承知いたしました修正はそんなにかからないと思いますけれども、でき次第送りたいと思います。はい。よろしく申し上げます。市長の加藤です。   |
| 0:40:11 | 衛藤大井まで方針でいくとですねちょっと私の方で確認をさせていただいた、5 ページ目の表と 6 ページ目の上の表ですね、共振の恐れのある施設っていう記載についても、今回のヒアリング資料の差し替えではなくてですね、次回ヒアリングでその部分も確認するっていう形に。 |
| 0:40:31 | たいと思いますのでよろしく願いいたします。   |
| 0:40:34 | それともう 1 点なんですけれど、一番多少ナカザワの方から確認があった 1 ページ目のですね。   |
| 0:40:42 | 中盤法にある、第 4 回申請の方法を基本に実施済みってということなんですけれども、今日来事実確認をさせていただいた形リストの第 4 回の申請の時のやり方そのものを、  |
| 0:40:59 | だと思っております、その後 1 本にっていうことが本当適当なのかなっていうところなんですけれど、この基本 2 っていうのは取っちゃっても大丈夫ですか。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:41:11 | 泉でございます。修正のときにこの基本という言葉は取りたいと思います。わかりました。ありがとうございます。                           |
| 0:41:26 | その他、規制庁側から何かございますでしょうか。  |
| 0:41:34 | すいません規制庁の駒井ですけれど。  |
| 0:41:38 | ちょっと今日は加来さんもいらっしゃるの  |
| 0:41:44 | 多分ちょっと聞き及んでるかもしれないんですけど、地盤物性ですねばらつきっていうものに関しては、何か評価とかはされてますでしょうか。              |
| 0:42:18 | 韓国の五藤ですけども。  |
| 0:42:22 | 一番ペースのばらつきでしょうか。   |
| 0:42:25 | はい。もしかしたら建設部さんの方がお詳しいかもしれないんですけど。  |
| 0:42:32 | けな。仲西さんとか、いかがでしょうか。  |
| 0:42:48 | 建設企業るとき航空 10%の中で処理をして、次。   |
| 0:43:00 | え。   |
| 0:43:01 | 同じようにしています。  |
| 0:43:06 | そうすると各普通 10%拡幅以外は考えていないということですかね。  |
| 0:43:24 | 建設部中西です。結局、  |
| 0:43:28 | 同じ経理部、   |
| 0:43:33 | はい、藤堂城のときにもですねこの拡幅だけでいいのかっていうところで、ちょっといろいろ議論になって、物性値のばらつきを、プラマイ 1σ ですかね考えて、    |
| 0:43:48 | 評価したっていうのはあるんですけども、HTTRさんの場合はそこは影響しないと思っていいんでしょうか。                             |
| 0:44:19 | HTTRのイイガキです。   |
| 0:44:22 | 大瀬Gでは 10%拡幅のみをやってるだけではやってない状況でして。  |
| 0:44:31 | 影響はないとは考えております以上、  |
| 0:44:39 | はい。一応影響ないというふうに判断されてるってということですね。はい。わかりました。                                     |
| 0:46:03 | いえ、規制庁はこれは他にございますでしょうか。  |
| 0:46:08 | はい。特になければ、資料を修正したい、していただいた上で、また再度ヒアリングを行わせていただきますので、まずは修正した資料の提出の方よろしく願いいたします。 |
| 0:46:25 | ありがとうございます。承知いたしました。   |
| 0:46:29 | はい。それでは  |
| 0:46:33 | HDRさんの方から何か確認しておきたいっていうのでございますか。   |
| 0:46:39 | 地域はイノイでございます。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |   |
|---------|---|
| 0:46:42 | 以前もちょっと確認させていただいたことがあるんですけど、後段規制の果たし方について確認させていただきたいんですけどもよろしいでしょうか。    |
| 0:47:07 | 規制庁の香川です。このヒアリングは許可についてのヒアリングですので、設工認については、また別途改めて、という形にさせていただきたいと思います。 |
| 0:47:24 | 市とある上でございます。  |
| 0:47:28 | 協議いたしました。   |
| 0:47:36 | それでは本日のヒアリングはこれにて終了したいと思います。ありがとうございました。                                |
| 0:47:42 | ありがとうございました。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。